

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認

今シーズン12例目：宮崎県川南町（肉用鶏：約3.5万羽）

【今シーズンの発生事例を踏まえた侵入防止対策】

◎ 国内発生事例のうち3事例が過去にも発生した農場で、再発リスクが高い環境にあった(特に野生動物)。

★ 対策：金網等の破損箇所の修繕や集卵ベルトの隙間を埋める。
堆肥舎に卵や廃鶏を放置しない(野生動物の誘引防止)。
鶏舎周辺の野鳥のすみかの除去(周辺の樹木伐採等)

集卵ベルトの隙間



周辺の野鳥のすみか



◎ 乾燥し塵埃が舞いやすい環境下で入気口周辺に死亡鶏が集中した事例があった。

★ 対策：乾燥環境下における散水・消毒、入気口フィルターの設置

◎ 外部入場者の靴の履き替え等の衛生管理が不十分な事例があった。

★ 対策：農場出入口の消毒徹底、部外者は極力入場させない。
(不要不急の工事の延期等)

毎日、家さんの健康状態を確認するとともに、

⚠ 本病を疑う場合は、直ちに通報ください！

【姫路家畜保健衛生所】TEL:079-240-7085

【朝来家畜保健衛生所】TEL:079-673-2331

【淡路家畜保健衛生所】TEL:0799-45-2411

最新情報は



兵庫県の家保
ホームページ



緊急時：090-5967-0036・0037

緊急時：090-5967-0038・0039

緊急時：090-5967-0040・0041

農林水産省

ホームページ

